

平成 18 年度決算について

平成 19 年 5 月 11 日
電源開発株式会社

I. 平成 18 年度決算の概要

○連結決算

(1) 連結経営成績

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
19 年 3 月期	573,277 (△ 7.8)	55,513 (△18.2)	35,167 (△19.3)	211. 14
18 年 3 月期	621,933 (4.6)	67,906 (18.9)	43,577 (22.5)	260. 76

(注) パーセント表示は、対前期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期	1,999,794	462,654	23. 1	2,768. 95
18 年 3 月期	1,964,667	433,028	22. 0	2,598. 90

○個別決算

(1) 経営成績

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
19 年 3 月期	517,273 (△ 8.6)	37,540 (△26.7)	23,897 (△28.4)	143. 48
18 年 3 月期	566,016 (3.5)	51,234 (8.1)	33,382 (6.8)	200. 08

(注) パーセント表示は、対前期増減率

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期	1,893,678	411,789	21. 7	2,472. 38
18 年 3 月期	1,888,333	398,717	21. 1	2,393. 44

II. 当期の経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 収益

収益面では、電気事業において、水力は前期に比べ豊水ではありましたが、前期に実施した料金改定により減少、火力は定期点検による稼働率の減少などにより、前期に対し7.8%減少の5,733億円となりました。

一方、営業外収益については、海外発電事業などによる持分法投資利益の増加等により増加となりましたが、経常収益全体では、同6.9%減少の5,863億円となりました。

当社単独の売上高(営業収益)は5,173億円、経常収益は5,257億円となりました。

(2) 費用

費用面では、電気事業において、火力発電所の定期点検による修繕費の増加、退職給付債務の計算による人件費の増加があったものの、減価償却費の減少、火力発電所の稼働率の減少による燃料費の減少等により、営業費用は前期に対し4.7%減少の4,961億円となりました。これに営業外費用を加えた経常費用は、同5.5%減少の5,308億円となりました。

当社単独の営業費用は4,564億円、経常費用は4,881億円となりました。

(3) 利益

以上の結果、経常利益は前年同期に対し18.2%減少の555億円、当期純利益は、豊水による湯水準備金の引当等を行なった結果、同19.3%減少の352億円となり、当社単独の経常利益は375億円、当期純利益は239億円となっております。

(4) 配当

当期の配当につきましては、期末配当金として、1株につき30円を予定しております。中間配当金と合わせて1株につき年間60円を予定しております。

2. 財政状態

(1) 資産の部

資産については、固定資産は減価償却進行による減少がありましたが、磯子新2号機及び大間原子力関連工事等への設備投資等により前期末から339億円増加し、1兆8,618億円となりました。

これに流動資産を加えた総資産は前期末から351億円増加し1兆9,998億円となりました。

(2) 負債の部

負債については、社債の発行等により、前期末から67億円増加し、当期末の負債総額は1兆5,371億円となりました。有利子負債残高についても、前期末から133億円増加し、1兆4,215億円となりました。

(3) 純資産の部

純資産合計は、前期末(少数株主持分含む)から284億円増加の4,627億円となり、自己資本比率が前期末の22.0%から23.1%に改善しております。

平成19年3月期 連結決算収支比較表

平成18年 4月 1日から
平成19年 3月31日まで

(単位：百万円)

項 目	当連結会計年度 (A)	前連結会計年度 (B)	対前年同期比	
			増 減 (A-B)	(A/B) %
営業収益	573,277	621,933	△ 48,655	92.2%
電気事業営業収益	523,782	573,198	△ 49,415	91.4%
他社販売電力料	466,903	511,556	△ 44,653	91.3%
卸電気事業	450,034	495,061	△ 45,026	90.9%
(水力)	123,490	126,810	△ 3,319	97.4%
(火力)	326,543	368,250	△ 41,707	88.7%
その他の電気事業	16,868	16,495	373	102.3%
託送収益	55,184	58,255	△ 3,071	94.7%
その他	1,694	3,386	△ 1,691	50.0%
その他事業営業収益	49,494	48,734	760	101.6%
営業外収益	13,011	7,620	5,391	170.8%
受取配当金	1,384	1,937	△ 552	71.5%
受取利息	899	711	187	126.4%
持分法による投資利益	5,560	2,042	3,517	272.2%
その他	5,167	2,928	2,239	176.5%
経常収益合計	586,289	629,553	△ 43,264	93.1%
営業費用	496,136	520,464	△ 24,328	95.3%
電気事業営業費用	444,463	469,720	△ 25,257	94.6%
人件費	27,235	21,273	5,962	128.0%
燃料費	149,865	160,823	△ 10,958	93.2%
修繕費	41,175	38,712	2,463	106.4%
委託費	31,785	31,418	367	101.2%
租税公課	28,566	29,959	△ 1,393	95.3%
減価償却	118,588	131,511	△ 12,922	90.2%
その他	47,246	56,022	△ 8,776	84.3%
その他事業営業費用	51,673	50,744	929	101.8%
営業外費用	34,639	41,182	△ 6,543	84.1%
支払利息	22,585	35,732	△ 13,147	63.2%
その他	12,054	5,449	6,604	221.2%
経常費用合計	530,775	561,646	△ 30,871	94.5%
経常利益	55,513	67,906	△ 12,392	81.8%
過水準備金引当又は 過水準備引当金取崩し(△)	756	△ 399	1,155	—
税金等調整前当期純利益	54,757	68,305	△ 13,548	80.2%
法人税、住民税及び事業税	18,461	26,151	△ 7,690	70.6%
法人税等調整額	1,431	△ 1,488	2,919	—
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 302	65	△ 368	—
当期純利益	35,167	43,577	△ 8,409	80.7%

(注) 百万円未満を切捨てて表示しています。

Ⅲ. 平成19年度業績予想

平成19年度の販売電力量は、水力は平成18年度に対し9.2%減少の97億kWh、火力は同0.4%増加の482億kWhになるものと見通しを立てております。

売上高については、連結では平成18年度に対し0.9%減少の5,680億円、当社単独では同1.6%減少の5,090億円になるものと見込んでおり、経常利益については、連結では平成18年度に対し0.9%減少の550億円、当社単独では同6.6%増加の400億円となる見通しです。

<連結>

売上高	5,680 億円
経常利益	550 億円
当期純利益	370 億円

<単独>

売上高	5,090 億円
経常利益	400 億円
当期純利益	260 億円